

東京農工大学大学院農学研究院・農学部テニュアトラック教員（助教）

公募要項

1. 公募の概要

東京農工大学大学院農学研究院・農学部では、本研究院・農学部のテニュアトラック制度に基づき、任期5年のテニュアトラックポストの助教を公募いたします。本制度は、若手研究者を、任期付きで雇用し、将来に亘って活躍できる農学研究院・農学部の優れた教育職員として育成するために、整備された環境のもとに、研究と教育を推進する経験を重ねた後に、教育職員としての適性について公正・厳格な審査を行い、本学准教授（講師を含む）のテニュア（任期の定めのない常時勤務を要する教育職員としての身分）を取得させることを目的とするものです。

採用された若手研究者は、原則として独立した研究室の使用が認められ、研究の立ち上げのスタートアップ資金やメンターの配置等の援助が受けられ、学部授業および会議などの業務が常勤教育職員より一部軽減されます。大学院の担当については、別途資格判定して認定されます。テニュアトラック期間内に所定の業績を上げた場合には、任期の定めのない常勤の教育職員としての身分（テニュア）として本学の准教授または講師に採用する予定です。

なお、テニュア付与審査の方法と基準の概要については、別紙（「農学研究院テニュア付与審査方法・基準の概要」）を参照してください。

2. 募集分野および人数

共生持続社会学部門、食料環境経済学教育分野（農業市場学）、テニュアトラック教員（助教）1名

3. 専門分野および応募資格

農業経済学（農業市場学）についての教育・研究が行えて、博士の学位取得後10年以内の者。

4. 予定担当授業科目：

1) 大学院：食料関連産業特論、共生持続社会学特別研究Ⅰ～Ⅳ、共生持続社会学演習Ⅰ～Ⅱ（いずれも分担）

2) 学部：食料システム経済学、現代農業論、経済学、AIMS科目（英語）、卒業論文、農業経営経済学総合演習、農村社会調査実習（いずれも分担）

5. 待遇

給与は本学規程（年俸制）による。福利厚生は一般の教員とほぼ同じです。

6. 着任時期

2017年4月1日

7. 出願書類

- 1) 履歴書（写真貼付、eメールアドレス記入）
- 2) 業績目録（学位論文、原著論文、その他の著述、特許などに類別記載）
- 3) 原著論文その他の別刷り5報まで（コピー可、）
- 4) これまでの研究成果の概要（A4 2枚以内）
- 5) 教育実績（担当授業科目等）
- 6) 本学における研究計画概要（A4 2枚以内）
- 7) 本学における教育に関する抱負（A4 1枚以内）
- 8) 応募者に関して問い合わせ可能な者2名の氏名、連絡先リスト

8. 応募締切および選考スケジュール

平成28年9月30日（金曜日） 必着

一次審査 平成28年10月中旬

二次審査 平成28年11月中旬

9. 書類送付先：

〒183-8509 東京都府中市幸町 3-5-8

東京農工大学大学院農学研究院 共生持続社会学部門 野見山敏雄

（テニユアトラック教員応募書類と朱書きし、簡易書留で郵送。応募書類は原則として返却しない）

10. 問合せ先：

東京農工大学大学院農学研究院 教授 野見山敏雄

電話：042-367-5690

e-メール：nomisan@cc.tuat.ac.jp